



坂口多美子活動ニュース

新年あけまして
おめでとうございます

新型コロナウイルスの感染拡大が深刻ななか新年を迎えました。抜本策を示さず無責任で冷たい菅首相に、怒りの声があちこちから聞かれます。

市内の飲食店では、どの店も「苦しい」と仰って、「続けていけない」との声もあり、持続化給付金の再給付など経済的な支援がまだまだ必要だと感じます。

医療の現場でも、知り合いの看護師から、「仕事で緊張の連続なのに、プライベートでも厳しい制限がありストレスが溜まる一方」と。医療体制の抜本策が急務なはずで。

今年は総選挙の年。政権交代で市民の声が届く政治へ、みなさまと一緒に頑張ります。



市議員・坂口多美子

市女性後援会が宣伝

12月20日に、日本共産党和歌山市女性後援会が市駅前で行いました。各分野からのリレートークで、4人の子どもの母親からは「子育てする中で少人数学級の実現と学校給食の充実が必要だと実感する、日本共産党の議席が増えて子育てしやすい社会になってほしい」との声がありました。



市駅前で行った女性後援会と宣伝（左から南畑・奥村・坂口）



「健康のトリガー」 「ナースタム」のつばやき

〈足の冷えの改善方法〉

気温がグッと下がるこの季節、足が冷えて寝付けないことはありませんか？今回は簡単で効果的な方法をご紹介します。

冷えを解消するには、体温を上げられるカラダをつくるために筋力アップを。特に第二の心臓と呼ばれるふくらはぎに筋肉をつけることが重要です。まず、壁や障子につかまって、かかとをあげ、ゆっくりおろす。これを10回繰り返します。歯磨き時などにやってみてください。

また、体を温めるてくれる食材で代表的なものは、人参、ネギ、生姜です。逆にバナナやマンゴーなど南国で採れるフルーツは体を冷やします。牛乳はホットでも体を冷やすので注意が必要です。南国が原産のコーヒーも体を冷やします。もちろんホットでも同じです。冬場は発酵させて作った紅茶や、焙煎させたほうじ茶がおすすめです。

12月議会の報告

12月1日、次の2つのテーマについて一般質問を行いました。

《ひとり親家庭への支援について》

問 新型コロナウイルスの影響が長引くなか、ひとり親家庭、特に母子家庭の困難さが深刻になっている。10月の女性の自殺者数が昨年比で8割増加したとの公表もあり、早急な対策が必要である。

市はコロナ禍で収入が減少したひとり親家庭を把握しているため、そこに訪問型の支援を強化するべき。年越しを目前に困窮する家庭にすぐにも経済的支援を行うべきだと思いが、市長はどう思うか。

答 本市では、5月に独自の経済的支援を実施したが、今後、国の動向を注視しながら、ひとり親家庭の状況把握に努め、可能な支援を行っていく。

《加太地区の公共交通について》

問 加太地区で実施しているデマンド型乗り合いタクシーは、決まった停留所と時間に事前予約する現行方式が、出先からの帰りに使えなかったなど利用しにくく、稼

働率も低い状態が続いている。また高齢化が進んでいるなか、地域が主体となって運営することに無理があると考え。地域住民のニーズに合った公共交通になるよう制度を見直すべきだと思いが、市長は現状をどう受け止めているのか。

答 利用者が限定されているなど課題があるため、さらに利便性の高いものになるよう検討が必要と考える。



12月定例市議会・厚生委員会での質問の様子



市議団6人今年も力を合わせて頑張ります！

☆無料生活相談所☆

医療や福祉・暮らし・法律などお気軽にご相談ください。

＜場所＞さかぐち多美子事務所
和歌山市西庄274

＜時間＞平日の午後1時から5時まで受け付けています

＜電話＞073-454-0538

ご意見など、お気軽にお寄せください

連絡先：日本共産党和歌山市議団073-435-1113